



千葉市議会議場コンサート2012

2月20日、第1回定例会の開会に先立ち本会議場で開催しました。市芸術文化新人賞受賞者3人と東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーによる演奏が披露され、鑑賞に訪れた市民で傍聴席が満席となった議場は、美しい音色に包まれました。



佐野友紀さん



川上浩市さん



大塚百合菜さん(左から2人目)
東京フィルハーモニー交響楽団メンバー

第1回定例会のあらまし

平成24年第1回定例会が、2月20日から3月16日までの26日間の日程で開かれました。

この定例会では、平成24年度予算、条例の制定・一部改正、平成23年度補正予算など市長提出議案71件、議員提出議案9件(うち意見書6件)を審議し、討論(賛成=公明党、民主党、市民ネット、未来創造、自民党、反対=みんなの党、共産党)が行われ、平成23年度千葉市一般会計補正予算など15件については、賛成多数により、千葉市債権管理条例の制定など64件については、全会一致により、原案どおり可決・同意しました。

なお平成24年度千葉市一般会計予算などについて、**組み替え動議(※)**が提出されましたが、賛成少数により否決しました。

また、議員提出の千葉市がん対策推進条例の制定については、賛成少数により否決しました。

第1回定例会の主な日程

日程	会議	内容
2月20日	本会議	議案上程、提案理由説明
2月27日~29日	本会議	代表質疑、委員会付託
2月29日		予算審査特別委員会
3月1日~5日		予算審査特別委員会分科会
3月6日	各常任委員会	議案などの審査
3月8日~15日	本会議	一般質問
3月12日	常任委員会(保健消防委員会)	追加議案の審査
3月15日		予算審査特別委員会
3月16日	本会議	委員長報告、討論、採決

東日本大震災への対応

道路や公共施設などの災害復旧、被災者支援、原子力発電所事故への対応、液状化対策などに、平成23年度2月補正予算と合わせて10億4,400万円を計上しました。これにより東日本大震災への対応に係る経費は、平成22年度補正予算からの予算総額で114億9,000万円となりました。

平成24年度 予算を審議・可決しました

総額7,533億5,600万円(前年度比3.7%増)

一般会計
3,658億4,000万円
(2.1%増)

特別会計
3,162億4,900万円
(5.4%増)

企業会計
712億6,700万円
(4.3%増)

()は前年度比

平成24年度一般会計および特別会計などの予算議案については、本会議において7人の議員が会派を代表して質疑を行ったほか、予算審査特別委員会を設置し、詳細に審査しました。その結果、各会計予算を原案どおり可決しました。

予算審査特別委員会では、市長への要望をとりまとめて提出しました。また、各会派が新年度予算に対する意見表明を行いました。予算審査特別委員会の詳しい内容は、6・7ページに掲載しています。

平成24年度予算の概要

平成24年度予算は、地域経済の活性化や地域活動の推進など、将来にわたり自立し持続可能な千葉市とするために必要な事業の推進とともに、高齢者・障害者・子どもなどへの施策についてもきめ細かに予算を配分したものとなっています。なお、依然として厳しい財政状況が見込まれるため、引き続き財政再建路線を堅持していきます。

主な新規事業	予算額	見直した主な事業	対前年度削減額
● インキュベート施設の整備	3,000万円	● 健康増進センターの廃止	△1億5,924万円
● 国際会議助成制度の創設	500万円	● 福祉タクシー事業者への協力金の廃止	△4,103万円
● 太陽熱利用給湯システム設置費の助成	375万円	● 銭湯の無料入浴サービス3事業を「地域のつどいふれあい入浴事業」に統合	△2,892万円
● 子ども・若者総合相談センターの設置	290万円	● 庁舎管理の効率化(事務室の移転による賃借料の削減)	△2,490万円
● あんしんケアセンターの整備	4億7,164万円	● 歯周疾患検診(自己負担額の見直し)	△805万円
● 企業立地促進の強化	1億1,806万円		
● 太陽光発電設備設置費の助成	5,260万円		
● 住宅の耐震診断・改修費の助成	3,827万円		

主な内容

2面~4面 代表質疑 5面 可決した主な議案 一般質問 委員会審査・調査から 6面~7面 予算審査特別委員会
8面 議案の議決結果・会派別賛否状況 「議会のあり方」検討協議会 可決した意見書 請願・陳情の結果

※組み替え動議とは？ 提出された予算案を作り直して再提出することを市長に対して求めることをいいます。